



道 建 労 協 機 関 紙



Council of Road Construction Worker's Unions(C.R.U)

道路建設産業労働組合協議会 〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11 (日本舗道労働組合内) 電話03 (3562) 5857  
URL:http://www1.ocn.ne.jp/cru

第18回 定期大会報告



7月28日に東京都のホテルラングウッドにおいて第18回定期大会が開催された。当日は役員、地協代表者、代議員計63名が参集した。白井議長より「道路建設産業を取り巻く情勢は、経済効率ばかりが優先され、本来働く場としての『魅力』と『技術の伝承』が見失われている。社会情勢に流されるのではなく、『やりがい』を見いだすために加盟単組のより強い結束と協力体制が欠かせない」と挨拶があり、大会が始まった。

まず、2002年の活動と決算の報告が審議され、満場一致で承認された。引き続き2003年度の運動方針案、予算案が審議された。運動方針案は、「労働条件の改善活動」、「産業政策活動」、「教宣活動」について説明があり満場一致で承認された。また、予算案についても満場一致の承認であった。役員改選では、白井議長の退任に伴い、松 雅彦議長(日本舗道労組)が選出された他、新たに野口光博中央執行委員(東京舗装社員労組)、竹内弘生会計幹事(大林道路職組)が信任を受け、12名の新執行部が発足した。

新執行部を代表して、松議長より、「社会と産業の現状と将来を的確に見据え、最善の手をつくし、次の世代の希望へつないでいこう」と挨拶を行い、新年度に向け決意を新たにされた。なお、今大会をもって道建労協をリードしてこられた議長の白井好雄氏(在任期間2年)、中央執行委員の小林由幸氏(同5年)、会計幹事の須崎厚氏(同2年)が退任された。

大変お疲れ様でした。

Webって何? ITなんて知らないよ! ブロードバンドってベルトの一種? パワーポイントって獲得すれば何か特典があるの? なんて言っている人がいればひよっとしてゆでガエルになりやすいのかも!!  
(大成ロテック社員組合 小山)

2003年度の取り組み

雇用を守るために

2003年度の始まりにあたり一言ご挨拶申し上げます。

建設産業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。

道路建設産業におきましても、公共投資が更に削減される見通しであり、また民間設備投資も引き続き減少傾向にあることから、これまで以上に厳しい環境になると予想されます。そのような中で、個々の企業は、急激な再編・淘汰の波にさらされており、建設業界で働く人々にとっては企業競争力強化の名の下に「雇用維持」か「労働条件維持」という相対する選択を突きつけられているのが現状です。

このような状況の中、道建労協の基本的な取組として、昨年引き続き次に掲げる2項目について積極的に活動していきます。

一つ目は「労働条件の維持向上のための、迅速な情報収集とその共有化」です。

ここ数年における生活水準の崩れをくい止め、一定生活水準確保のため、また、現行の水準までに築き上げた制度を著しく改悪することの無いよう公平・公正な改良に努め、結果として「収入」と「労働条件」のバランスのとれた維持を図るために、企業の動向等の情報をいち早く収集し、各単組へフィードバックし、情報を共有していきながら単組の活動を支援していきます。

二つ目は「道路建設産業の魅力化への取組」です。

道路建設産業におきましては、若年層の離職が大きな問題となっているばかりでなく、新卒者が希望する就職先業種ランクが年々低くなってきている等、将来を見据えた何らかの策を講じなければならない時期にきています。その中で遅々として進まない時短は、建設産業の魅力度を薄れさせ、若者の離職を拡大し、そのことがさらに、時短の障壁となるという悪循環を招いています。

道建労協は、建設産労懇活動で92年から「第2、第4土曜日の閉所推進運動」を継続しています。今年度も2003年11月と2004年6月の2回実施する予定としており、土休取得率の着実なアップを目指していきます。

最後に、激変する環境に対応し、加盟単組が生き生きと活動し、働く者に魅力ある産業づくりを実現するために、柔軟な発想と迅速な対応で加盟単組の支援となる運動を展開していく所存ですので、今後も更なるご支援、ご協力をお願い致します。

(議長 松 雅彦)

『ゆでガエル』



カエルを熱湯いっばいのビーカーにほうり込んでも、生存率は100%だそうです。これは大発見で、カエルの皮膚には熱に触れると、熱を伝えない性質に急激に変化する細胞が含まれていることになる。これを利用して防火服や防火壁 e.t.c. 市場が広いと思いきや、実はカエルは熱湯にほうり込まれるや、熱い!とばかりビヨンと跳ねて、ビーカーの外へ飛び出すので生きているのだとか。当たり前のようですが今度は別の実験を試してみます。カエルを、今度はたつぷりと水の入ったビーカーにほうり込み、その下にアルコーランプを置いて、ゆっくりと煮ます。ところが今度は、変温動物のカエルはそれに適応し、ぬるま湯に「水が溶けて春がきた」とでもうなっている間に、いざ熱湯になった時にはそのまま動けなくなっており、そのままゆでガエルになってしまうのだとか。

# 新年度役員紹介

7月29日開催の第18回定期大会で

下記の方々が新役員となりました。



議長  
**松 雅彦**  
(日本舗道労働組合)



副議長  
**黒沢 武典**  
(大林道路職員組合)



副議長  
**小山 郁文**  
(大成ロテック社員組合)



副議長  
**栗田 明**  
(東亜道路労働組合)



事務局長  
**西 聖二**  
(前田道路労働組合)



中央執行委員  
**北埜 忠広**  
(全大有労働組合)



中央執行委員  
**野口 光博**  
(東京舗装工業社員労働組合)



中央執行委員  
**榎田 信司**  
(フジタ道路職員組合)



中央執行委員  
**青野 丈児**  
(不動建設労働組合)



中央執行委員  
**澄川 武**  
(三井道路労働組合)



会計監事  
**竹内 弘生**  
(大林道路職員組合)



会計監事  
**高橋 忠史**  
(大成ロテック社員)

## 労使セミナー開催

道建労協主催の労使セミナーを5月19日(月)、東京都荒川区のホテルラングウッドにおいて開催した。同セミナーは労使の問題意識の共有化をはかり、また未組織企業と接点をもつ機会でもあり、広く参加者を募って開催している。第17回となった今回のテーマは「総労働時間の短縮へ向けて～これからの労働時間管理」と題し、講師に、東京労働局労働基準部労働時間課から民間企業の時短促進を指導されている福島公明氏を招いた。厚生労働省は、平成13年4月に「労働時間の適正に把握のために使用者が構すべき措置に関する基準」を発表しており、労働時間管理の適正指導に乗り出しているが、現役の指導官が講師とあって、

企業側の反響も大きく、加盟単組の労使の他、(株)ガイアートクマガイ、佐藤道路(株)、日本道路(株)、(株)渡辺組、住建道路(株)などの企業からも参加があった。

講演は、労基署による長時間労働に対する是正指導強化の内容、実際の是正指導の状況について、具体例を交えながらの熱のこもった内容で、企業と労働組合が共に協力して取り組まなければならない問題であると共に、時短の効用として生産性、安全衛生の向上も図られるとの内容であった。

道建労協では、土休取得推進の環境づくりのため、日本アスファルト合材協会、各都道府県アスファルト合材協会に対し、土曜日の合材出荷停止の協力を依頼する「合材工場全国一斉閉所運動」を99年より展開しており、2000年からは6月と11月の土曜閉所運動の準備

時期にあわせ、各都道府県の合材協会を順次訪問してきた。昨年までに、全国で25府県の協会を訪問したが、

2002年度は、10月に大分、愛媛、高知、三重、和歌山の5協会、6月に東京、栃木、埼玉、群馬、茨城、千葉、神奈川の7協会を訪問し、各県の状況を伺い、また、合材協会として積極的に土

曜閉所に取り組んで実績を上げている地方の例を紹介しながら趣旨説明を行い、協力を要請してきた。訪問開始から、3年が経過したが、この間の経済情勢の激変が、

各地区の合材協会にとっても環境悪化をもたらしており、合材協会の取り組みへも悪影響を与えている。ある協会では「かつては、土曜閉所の機運が盛り上がった時

もあったが、現在は沈静化している」等、協会としての取り組みの停滞をはっきり

言われる事もあった。しかし、今回訪問したある合材協会では、道建労協の訪問にあわせ、幹事会を開催して、厳しい環境の中でも取り組みを継続しようとする所

あり、全国的にみても、道建労協の活動の認知と趣旨の理解は進んでいる。地区別では、全国をほぼ一巡したが、各地区の実状も様々であり、一様に進んでいないが、

環境づくりへ向け、さらなる地道な活動が必要と思われる。

## 合材協会訪問



# 土曜閉所アンケート結果(2003年6月)

私ども道建労協では、時短活動の一環として毎年6月と11月を建設産  
 労懇（建設産業労働組合懇話会）の仲間と共に時短推進月間と位置付け  
 ております。本年6月も『休めます！閉所でリセットこころとからだ』  
 という標語が記載されたポスターを各事業所に配布して事業所の閉所を  
 呼びかけながら『第2・4土曜日の閉所運動』を継続して実施してまい  
 りました。また、道建労協加盟単組各社、日本道路建設業協会およびア  
 スファルト合材協会に要請書を提出するなど、事業所閉所に御協力して  
 頂くようお願いしました。これら取組みの結果を調査するため2003年7  
 月に全事業所を対象にアンケート調査を実施しました。道建労協に加盟  
 する10単組のうち、7単組594事業所、組合員数としては延べ約3500名か  
 ら回答を頂きました。このうち、日本舗道労組と前田道路労組からの回  
 答で事業所数と組合員数で半数を超すものでした。地域別回答事業所の  
 割合は過去に実施したアンケート結果とほぼ同じ割合でありました。

2003年6月に全国で事業所を閉所したのは、594事業所のうち、第2  
 土曜日で190事業所、第4土曜日で183事業所であり、全国平均の閉所率  
 は第2土曜日で32.0%、第4土曜日30.8%となり、前年6月の第2土曜  
 日36.5%、第4土曜日37.8%を下回る結果となった（表1）。

地域別に比較すると、関東、中部、関西の3地域は第2、第4土曜日  
 とも閉所率が低く、20%以下であった。特に中  
 部と関西は、前年度の閉所率が高かったため、  
 閉所率の低下が目立っている。その他の地域で  
 は四国の第4土曜日を除き、前年度とほとんど  
 同じ結果で、全国平均と比較すると東北、北陸、  
 中国そして九州では閉所率が高かった（図1）。  
 続いて単組別の閉所率を見てみると（前年三井  
 道路労組無回答）、前田道路労組が第2、第4土曜日とも閉所率が20%以下と閉所率が低く、逆に東亜道路労組と  
 三井道路労組が第2、第4土曜日とも40%以上と高い閉所率となった。また、大成ロテック社組は前年と比較して  
 約2倍、大林道路職組は前年とほぼ同じ、日本舗道労組とフジタ道路職組が前年と比較して低い閉所率となった  
 （図2）。

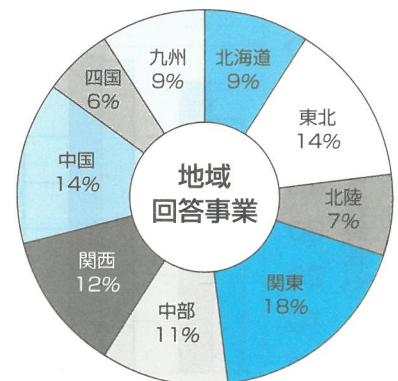
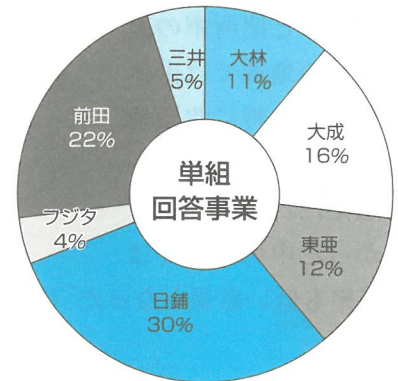


表1 閉所事業所数と閉所率

		閉所率	閉所率(%)	事業所数
2003年6月	第2土曜日	190	32.0	594
	第4土曜日	183	30.8	
2002年6月	第2土曜日	231	36.5	633
	第4土曜日	239	37.8	

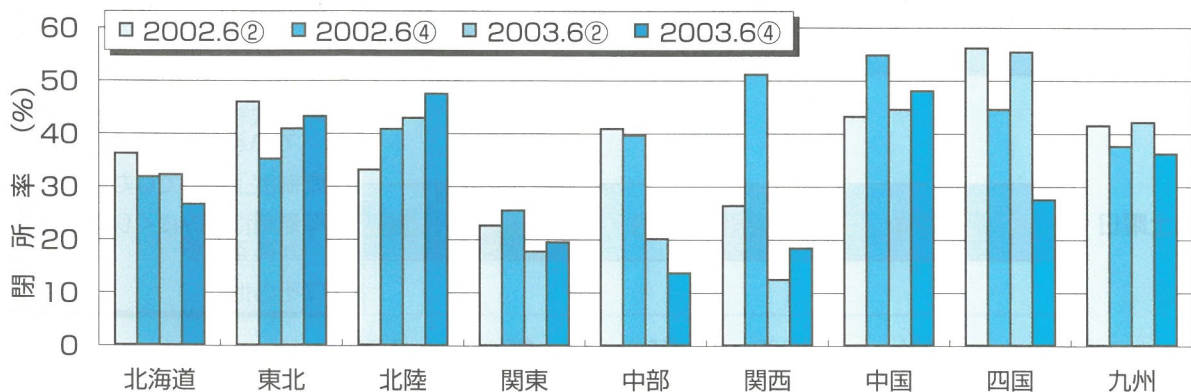
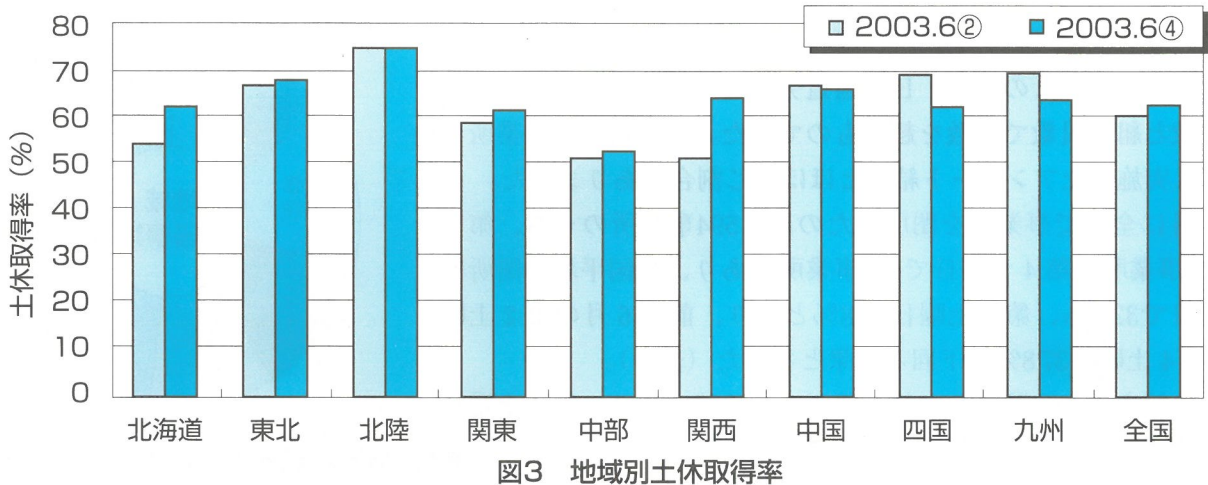
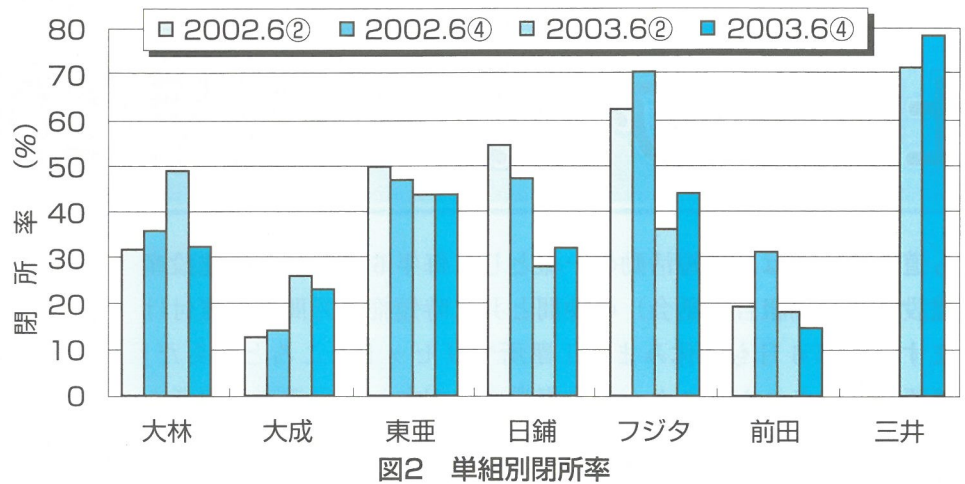


図1 地域別閉所率

次に休日取得率（どれくらいの組合員が休日を取得できたか）を見てみると、全国平均で第2土曜日60.2%、第4土曜日で62.7%という結果であった。地域別に見ると閉所率の高かった4つの地域では土休取得率も高く、特に北陸地域は第2、第4土曜日とも70%を超えた。一方、閉所率が低かった中部地域では土休取得率も低い結果となった（図3）。



最後に、事業所を全休できなかった理由としては、第2、第4土曜日で差があるものの「得意先からの要請」が最も多く、次いで「工期に余裕がない」で、この2つの理由で全体の60%を超した。「下請け・作業員が仕事をやるから」「その他」は第2、第4土曜日ともほぼ同数であった。今回の調査で特徴的だったことは「天候等により工期が遅れているから」と答えた事業所が第2、第4土曜日で2倍以上の違いが生じた。この原因としては本年6月の天候に原因があったと考えられる（図4）。

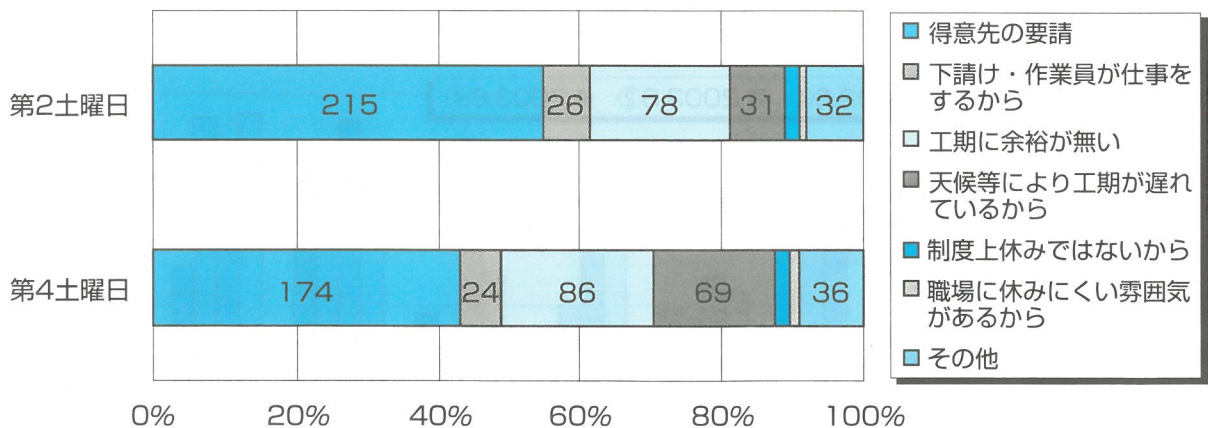
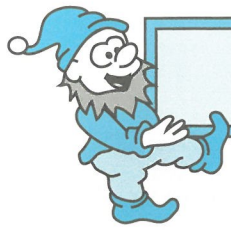


図4 事業所を全休できなかった理由



# 地協活動報告



## 北海道地協

爽やかに晴れた7月14日、北海道地協のレクリエーションが開催されました。北海道地協では毎年地方大会を開催していますが、今回は函館でパークゴルフ大会です。

経験者は少ないものの、年齢、性別問わず気軽にプレー出来るということもあり、地元函館や遠くは札幌から39名の参加によって盛大に行われました。ファミリーで来られた方には子供たちにも参加してもらい、和気あいあいとした楽しいひとときを過ごすことが出来ました。初めてプレーした人からも楽しかったという一言をいただき、中には事務所の敷地内にミニコースを作っこれから毎日練習だと意気込む人も！

表彰式は場所を湯の川温泉に移して行われ、優勝者の石沢音さん（東亜道路）、植田睦さん（大成口テック）には大きな拍手の中ささやかな賞品が手渡されました。

その後は、満月の光に照らされた津軽海峡を見ながらゆっくりと温泉につかり、楽しかった一日の疲れを癒したのでした。



北海道地協 議長 湯浅慎司（大成口テック社員組合）



## 中部地協

初夏の匂いもする5月18日、例年通り愛知県上野間海岸に於いて、建設連合愛知さん主催の潮干狩り大会が開催され我々道建労協中部地協も参加いたしました。

毎年恒例とはいえ、私の出身単組の大成口テックだけでも80名を超える参加となり大変な盛況ぶりでした。

最初に集まった方は、家族の手前が本当にうれしかったのがわかりませんが、潮干狩りの好適時間が午後一時だというのに到着したのは午前十時……。あるべきはずの砂浜はなく、一面海。

潮が引くのを待ちながらのバーベキュー設営となりました。

その後は名物となった漁業組合長のおいしい貝汁をごちそうになり、待ちに待った魚のつかみ取り大会となりました。酒を嗜む私としてはどの魚を見てもおいしそうに見え、息子にとにかく何でもいいから捕まえてこい、と指令を出しました。その結果、カワハギ2匹、黒鯛1匹、アジ2匹の大漁となりました。

その夜晩酌の酒量が増えたことは言うまでもありません。

皆さんのバケツからアサリがあふれる頃、我々単組のレクとして子供たちによるスイカ割りが行われました。

大人も子供も一日を通して忘れ得ぬ日になったことと思います。

中部地協 議長 千原若男（大成口テック社員組合）

# 単組委員長登場!

## 黒沢委員長の紹介

我が大林道路職員組合の執行委員長をしております黒沢武典(くろさわたけのり)を紹介いたします。生まれは花の昭和30年で、各界を代表する有名人野球界の江川・掛布や大相撲の千代富士、芸能界の郷ひろみ・明石家さんまなど時代を背負って来た方々同様に、我が組合の激動の5年間を背負っておられます。

趣味はたくさんあるようですが、永年営業で鍛えられたカラオケは絶品で、もう一人の同級生桑田圭祐の曲を若い組合員と共に歌い(踊り)羽目を外すことも度々あるようです。

この激動の時代のなか、大変な重圧でしょうが我々が大海で嵐に遭遇し、大波に負けないよう、父のように兄のように引っ張ってください。



左が黒沢委員長です。おや右で歌っているのは松議長?



## 物知りクイズ「夏の豆知識編」

社会人にとって欠かせないのがマナーですよ。ビジネスマナー忘れていませんか?

- Q1** 携帯電話が欠かせない時代です。いつ連絡が入るか分からないので、たとえ営業先に行って商談をしている時でも必ず電源はONにしています。仕事上これは問題ありませんよね?  
A もちろんOK B 電源は切るべき C 携帯電話を見えるところに出しておけばよい
- Q2** 会議中の上司に奥様から連絡がありました。「斉藤ともうしますが、斉藤はおりますでしょうか?」さて、何と返答すればよいでしょうか?  
A 「斉藤はただいま外出しておりますが…」  
B 「いつもお世話になっております。斉藤さんはただいま席を外しておりますが…」  
C 「いつもお世話になっております。斉藤課長は、ただいま会議中でいらっしゃいますが…」  
D 「課長の斉藤はただいま外に出ているようですが…」
- Q3** 上司の山田課長あてに、B社の部長から電話が入りました。課長はお客様と商談中で席を外しています。さてどの対応が良いのでしょうか?  
A 「ただいま山田さんは、来客中で席を外しております。」  
B 「ただいま山田課長は、席を外しております。いかがいたしましょうか?」  
C 「ただいま課長の山田は、席を外しておりますが、戻り次第ご連絡させていただきますか?」  
D 「ただいま山田は、会議中ですので、折り返しご連絡させていただきますか?」
- Q4** 3つボタンのスーツを着て歩く時には、ジャケットのボタンはどのようにしているのがよいでしょうか?  
A しなくてもよい  
B 一番上のボタンをするのがよい  
C 真ん中のボタンか上2つのボタンをするのがよい  
D 3つとも全部するのがよい
- Q5** 作成した資料にミスがあり、そのため上司が会議の席で恥をかいたと言って興奮の面持ちで戻ってきました。この場合の対応で、適切なものはどれでしょうか?  
A どこが間違っていたのかを尋ね、ミスが出た原因を説明する  
B 素直に詫言、どこが間違っていたのかを尋ねる  
C 相手が興奮している時は何もしない方がいいので、時間をおいてから謝る

## 物知りクイズ「バレンタインデー編」

### 当選者発表

前回の物知りクイズ(第59号PAVE)の当選者が決定いたしました。応募者23名の中から抽選により、下記の15名の方が当選となりました。過ぎ去ったホワイトデーならぬお中元の粗品をお送りいたします。ご応募ありがとうございました。

### 前回の答え

- Q1** ③60%  
(チョコレートとの規格比率)
- Q2** ①石村萬盛堂  
(マシュマロデーのお菓子屋)
- Q3** ②ブラックデー  
(2/14~4/14まで続く韓国の行事)
- Q4** ②ジャージャー麵  
(Q3の日に食べるもの)
- Q5** ④海老名美どり  
(2月14日生まれ)

### 当選者

越智 貴子 (大林道路職員組合)  
 西本千登勢 (大林道路職員組合)  
 古藤 良子 (全大有労働組合)  
 仁科 里美 (大成ロテック社員組合)  
 後藤 瞳 (大成ロテック社員組合)  
 松尾富士男 (大成ロテック社員組合)  
 笹倉 純子 (東亜道路労働組合)  
 上原 健哉 (東亜道路労働組合)  
 近藤 理恵 (東亜道路労働組合)  
 大城 正義 (東亜道路労働組合)  
 小林 美恵 (東亜道路労働組合)  
 佐藤 誠 (東亜道路労働組合)  
 近藤 美佳 (日本舗道労働組合)  
 藤木 友紀 (前田道路労働組合)  
 古賀 麻美 (前田道路労働組合)

(敬称省略)

これからも物知りクイズをよろしくお願いたします。

〈応募方法〉下記を明記してお送りください。正解者の中から抽選で粗品をお送りします。たくさんのご応募をお待ちしております。

- 回答
- 賞品送り先住所・氏名および所属単組名
- 締め切り 9/30 (火)
- 今月の紙面で良かった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。
- 宛先 〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11 日本舗道労働組合内 道路建設産業労働組合協議会『PAVE』宛

FAX 03-3535-4810

URL <http://www1.ocn.ne.jp/~cru>

※発表は次号(1月発行予定)

## 編集後記

どんよりとした曇り空の長い梅雨に加え、東北地方の予期せぬ断層の地震、九州の大雨、また、想像を絶する少年犯罪が発生するなど、重苦しい気分の日々が続いたが、8月に入りやっと梅雨があけた。あけたとたん今度は、全国で熱中症の被害や水の事故が多発している。

仕事をするには快適とはいええない季節だが、夏空を見ているとパワーをもらっている気になるのは私だけでしょうか?この1年、夏空のようにパーッと明るく活動をしていきましょう。

前田道路労働組合 西 聖二